

八代未来づくり総合戦略【計画期間:2026(R8)年度～2029(R11)年度】概要版

めざすまちの姿 “子どもたちが誇れるまち 八代”

<「八代未来づくり総合戦略」の位置づけ>

「八代未来づくり総合戦略」(以下、「本戦略」という。)は、市の最上位計画で「八代未来づくりビジョン」に掲げためざすまちの姿及び基本目標の実現に向け、具体的な施策を取りまとめたものであり、令和3年度から令和7年度を計画期間として第2期八代市まち・ひと・しごと創生総合戦略で取り組んできたこれまでの人口減少対策と地方創生の考えを継続するとともに、市長の基本政策である“未来を取り戻す8つの挑戦”や、全市民を対象とした意見公募の結果を踏まえた本市のリーディングプランとして位置づけます。

基本目標1 市民から見える、市民の声を聞く信頼されるまちづくり

施策【1】 透明性の高い市政運営の推進

- ◆行政評価による見直し対象事業の洗い出し
- ◆透明性の高いデジタルでの情報公開の徹底
- ◆市民の声が届くための職員の意識改革と制度整備
- ◆コンプライアンス体制(公益通報制度等)の構築

施策【2】 市民サービスの向上と行財政改革の推進

- ◆DX や AI の活用による生産性向上
- ◆各支所機能を強化・活用した市民サービスの向上
- ◆市有施設や土地等の有効活用と整理

基本目標2 地の利・人の利を活かしたまちづくり

施策【3】 稼げる農林水産業の推進

- ◆農林水産業の経営力向上支援
- ◆農地集約・法人化と新規就農の促進
- ◆保水力向上のための森林整備
- ◆従来の発想を超える鳥獣害対策の実施

施策【4】 農林水産物等の販路開拓・拡大

- ◆地域ブランドづくりと農林水産物等の販路拡大
- ◆八代産い草の新たな活用と販路開拓
- ◆食品加工施設を核とした雇用の創出とブランディングの確立

施策【5】 人流・物流拠点の整備と活性化

- ◆新八代駅前開発の推進
- ◆八代港の活用促進
- ◆新たな人流・物流ネットワークの創出

施策【6】 観光資源を活用した賑わいの創出

- ◆日奈久温泉の再生、五家荘地域の観光振興
- ◆魅力発信と観光コンテンツの開発

施策【7】 商業振興による賑わいの創出

- ◆中心市街アーケードのあり方検討
- ◆商業の活性化と持続的な賑わいの創出

施策【8】 地域産業への支援と企業・人材の誘致

- ◆地場産業の経営力向上支援
- ◆企業・人材の誘致

基本目標3 市民格を高める文化薫るまちづくり

施策【9】 文化芸術活動の推進

- ◆地域を育む学びと文化の拠点づくり
- ◆市民アートの表現の場の創出
- ◆妙見祭の全国的なブランド確立
- ◆日奈久温泉での文化・芸術活動の創出

施策【10】 多様な歴史文化遺産の活用

- ◆旧八代市厚生会館の検証
- ◆良好な景観形成

施策【11】 生涯学習推進体制の整備

- ◆多様な学習機会の提供
- ◆社会教育施設の充実

施策【12】 スポーツ活動の推進

- ◆スポーツを活かした交流人口の拡大

基本目標4 災害からの復旧・復興まちづくり

施策【13】 被災地の復旧・復興

- ◆被災地のニーズへの迅速な対応
- ◆ボランティア団体、地域間の連帯強化

施策【14】 生活・社会基盤の強化

- ◆坂本町の交通・医療・買い物対策
- ◆再度災害への対策の検討

基本目標5 産み・育て・学べてよかったまちづくり

施策【15】 結婚・出産・子育て支援の充実

- ◆結婚・妊娠・出産・子育ての包括的な支援体制の充実
- ◆周産期医療体制の整備支援
- ◆障がい児保育・療育費用の助成充実

施策【16】 学校教育の充実

- ◆学びを支える環境づくり
- ◆ICTを活用した教育の充実
- ◆教職員の業務効率化と人材育成

施策【17】 地域と連携した学びの支援

- ◆不登校児童生徒への支援
- ◆地域の人々も参画した子どもの学びのサポート

施策【18】 教育基盤の整備

- ◆学びを支える基盤の構築

基本目標6 元気な暮らしと持続可能なまちづくり

施策【19】 安心できる地域共生社会の推進

- ◆一人暮らしの高齢者の見守り体制の構築
- ◆買い物困難者への支援
- ◆多文化共生の推進

施策【20】 地域に即した公共交通体系の整備

- ◆従来型にこだわらない柔軟な公共交通の導入
- ◆肥薩おれんじ鉄道の活性化

施策【21】 関係人口の創出と移住・定住の促進

- ◆関係人口の創出
- ◆移住・定住の促進

施策【22】 環境保全と循環型社会の推進

- ◆自然環境と生活環境の保全
- ◆循環型社会の推進

基本目標7 危機に即応できる安全なまちづくり

施策【23】 市民と一体となった防災体制の構築

- ◆市民の災害リスクに関する認識共有の促進
- ◆実践的な市民避難訓練の実施

施策【24】 防災・減災のための基盤整備

- ◆発災を想定した公共施設の整備、改修(避難所、防災トイレ等)
- ◆球磨川洪水、日奈久断層地震に備えたハード対策の推進

施策【25】 生活インフラの強化

- ◆道路環境の整備と維持管理
- ◆生活排水の適切な処理

八代未来づくり総合戦略 重要業績評価指標(KPI) 一覧

| 基本目標 | 施策名 | 指標名 | 現状値 (R6) | 目標値 (R11) | |
|-----------------------------|-----------------------|---|------------------------------------|-------------|------|
| 1 市民から見える、市民の声を聞く信頼されるまちづくり | 【1】透明性の高い市政運営の推進 | 市政に意見を伝える環境が整っていると感じる市民の割合 | 19.2% | 32% | |
| | | やつしろデジタルマップの満足度 | - | 4.0以上 | |
| | | 市公式 SNS (Facebook・X・LINE・YouTube) のフォロワー数等の総数 | 24,516人 | 30,000人 | |
| | 【2】市民サービスの向上と行財政改革の推進 | 証明書発行のオンライン利用率 | 24.6% | 50% | |
| | | 居住する地域での地域振興が活発に行われていると感じる市民の割合 | 12.7% | 30% | |
| | | 長期貸付市有施設数(累計) | 2件 | 5件 | |
| 2 地の利・人の利を活かしたまちづくり | 【3】稼げる農林水産物の推進 | 農業者総所得額 | 52.6億円 | 53.9億円 | |
| | | 新規就農者数 | 33人 | 45人 | |
| | | 林業新規就業者数(累計) | 0人 | 10人 | |
| | | 水産物漁獲量 | 154トン | 160トン | |
| | | ブランド水産物の品目数(累計) | 2品目 | 3品目 | |
| | | 担い手への農地集積率 | 78.1% | 80% | |
| | | 鳥獣による農林水産物への被害額 | 98,263千円 | 68,780千円 | |
| | 【4】農林水産物等の販路開拓・拡大 | 八代市の農林水産物や加工品等のブランド化が進んでいると感じる市民の割合 | 25.7% | 35% | |
| | | 国内外での商談が成立した農林水産物等の件数 | 73件 | 93件 | |
| | | 熊本県産量表応援店の認定数(累計) | 198件 | 248件 | |
| | | 新たないぐさの活用に関する用途アイデア提案数(累計) | 0本 | 5本 | |
| | 【5】人流・物流拠点の整備と活性化 | 八代港コンテナ取扱貨物量 | 19,458TEU | 30,000TEU | |
| | | クルーズ船寄港数 | 32回 | 100回 | |
| | | くまモンポート八代のイベント回数 | 14回 | 30回 | |
| | 【6】観光資源を活用した賑わいの創出 | 観光入込客数 | 2,462,486人 | 3,078,000人 | |
| | 【7】商業振興による賑わいの創出 | 中心市街地が賑わっていると感じる市民の割合 | 8.3% | 14% | |
| | | 中心商店街の歩行者・自転車通行量 | 5,229人 (R5) | 5,500人 | |
| | | 市が認定した「経営」「財務」「人材育成」「販路開拓」に関する創業セミナー等を受講した創業者数 | 23人 | 28人 | |
| | 【8】地域産業への支援と企業・人材の誘致 | 商工業者への巡回・窓口指導 | 5,885件 | 6,000件 | |
| | | 市融資制度利用件数 | 46件 | 56件 | |
| | | 新設の立地協定件数(累計) | 13件 (R3~6) | 16件 (R8~11) | |
| | 3 市民格を高める文化薫るまちづくり | 【9】文化芸術活動の推進 | 文化芸術に触れ、親しむことができる環境が整っていると感じる市民の割合 | 26.3% | 32% |
| | | | 特別展アンケートに満足と回答した人の割合 | 94% | 95% |
| | | | 博物館高校生利用者数 | 180人 | 540人 |
| 鏡文化センターホール年間利用者数 | | | 16,215人 | 18,000人 | |
| 【10】多様な歴史文化遺産の活用 | | 旧厚生会館問題の再検証プロセスで作成・使用した「公開対象資料」のうち、実際に市が公開した資料の割合 | - | 100% | |
| | | 歴史文化遺産が保存・活用されていると感じる市民の割合 | 38.3% | 41% | |
| | | 民俗伝統芸能伝承館(お祭りでんでん館)の入館者数(累計) | 59,681人 | 152,000人 | |
| | | 普段から、まちなみや自然等の景観に関心がある市民の割合 | - | 80% | |
| 【11】生涯学習推進体制の整備 | | リカレント・デジタル講座を受講して、既存の知識やスキルの向上を実感した者の割合 | - | 70% | |
| | | 図書館貸出冊数 | 397,570冊 | 420,000冊 | |
| 【12】スポーツ活動の推進 | | スポーツ大会・合宿に伴う宿泊者数 | 15,202人 | 18,000人 | |

| 基本目標 | 施策名 | 指標名 | 現状値 (R6) | 目標値 (R11) |
|---|------------------------------------|---|------------------------|------------------------|
| 4 災害からの復旧・復興まちづくり | 【13】被災地の復旧・復興 | 坂本町内対象地区住宅等の水災補償付き火災保険や家財保険への加入率 | 32.5% | 40% |
| | | 自主防災組織の結成率 | 87.9% | 95% |
| | 【14】生活・社会基盤の強化 | 坂本町の乗合タクシー路線数 | (地域間) 1路線 (地域内) 9路線 | (地域間) 1路線 (地域内) 9路線 |
| | | 坂本町内における移動販売車による年間を通じた延べ販売日数の維持 | 416日 | 420日 |
| 総合防災訓練や住民参加型防災訓練、また自主防災組織による防災訓練の実施数 | | 90回 | 115回 | |
| 5 産み・育て・学べてよかったまちづくり | 【15】結婚・出産・子育て支援の充実 | 子育て環境が整っていると感じる市民の割合 | 42.2% | 55% |
| | | 妊娠・出産期における保健サービスが整っていると感じる市民の割合 | 38.6% | 55% |
| | | 児童発達支援・放課後等デイサービスのひと月当たりの平均利用日数 | 4.3日 | 6.0日 |
| | 【16】学校教育の充実 | 「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合 | 小：92.7% 中：88.3% | 小：93% 中：90% |
| | | 授業で ICT 機器を使用(ほぼ毎日+週3回以上)使用している児童生徒の割合 | 小：41.7% 中：69.5% | 小：90% 中：90% |
| | 【17】地域と連携した学びの支援 | 主に家庭で過ごしている不登校児童生徒の割合 | 42.9% | 30% |
| | | 地域学校協働活動ボランティア参加者数 | 7,314人 | 8,000人 |
| | 【18】教育基盤の整備 | 家庭教育学級を開設している幼稚園・保育園・小・中・特別支援学校の割合 | 60.8% | 70% |
| 小・中学校施設設備の安全性や快適性が確保されていると感じる児童生徒及び教職員の割合 | | - | 60% | |
| 6 元気な暮らしと持続可能なまちづくり | 【19】安心できる地域共生社会の推進 | 高齢者への支援が整っていると感じる市民の割合 | 32.6% | 45% |
| | | 市内で生活している外国人との関わりが増えてきたと感じる市民の割合 | 39.6% | 45% |
| | 【20】地域に即した公共交通体系の整備 | 路線バスや乗合タクシー等の公共交通機関を利用しやすいと感じる市民の割合 | 17.6% | 24% |
| | | バス・乗合タクシーの年間利用者数 | 50.8万人 | 51万人 |
| | | 地域内の輸送資源を活用した取組件数(累計) | 1件 | 3件 |
| | 【21】関係人口の創出と移住・定住の促進 | 大学生等を対象に実施した市内フィールドワーク等の回数(累計) | - | 15回 |
| | | 八代市ふるさと納税公式 SNS 登録者数(累計) | 12,265人 | 75,000人 |
| | | 転入者数 | 4,507人 | 5,000人 |
| | | 移住・定住関連の補助金及び支援金の交付件数実績 | 19件 | 30件 |
| | | 公害に係る苦情・相談件数 | 75件 | 70件 |
| 【22】環境保全と循環型社会の推進 | 狂犬病予防注射接種率 | 88% | 88% | |
| | エコイトやつしろ(八代市環境センター)における焼却処理量(氷川町除) | 31,150トン | 29,600トン | |
| | 環境学習出前講座等開催回数 | 35回 | 40回 | |
| 7 危機に即応できる安全なまちづくり | 【23】市民と一体となった防災体制の構築 | 緊急時における避難体制や市からの情報提供が、以前より充実してきたと感じる市民の割合 | 50.4% | 60% |
| | | 防災行政情報システムの登録件数(累計) | 29,774件 | 42,000件 |
| | | 総合防災訓練や住民参加型防災訓練、また自主防災組織による防災訓練の実施数(再掲) | 90回 | 115回 |
| | 【24】防災・減災のための基盤整備 | 市道舗装整備率 | 89.2% | 90% |
| | | 主要幹線道路の整備率 | 62.4% | 100% |
| | | 都市計画道路西片西宮線の整備率 | 78.4% | 100% |
| | | 都市計画道路中央線の整備率 | - | 55% |
| | 【25】生活インフラの強化 | 主要幹線道路の整備率(再掲) | 62.4% | 100% |
| | | 都市計画道路西片西宮線の整備率(再掲) | 78.4% | 100% |
| | | 都市計画道路中央線の整備率(再掲) | - | 55% |
| | | 「八代・天草シーライン構想」の早期実現に向け国・県と連携した取組数 | 1回 | 2回 |
| 下水道整備率 | 87.6% | 89% | | |